

2019年4月12日
商工中金

尼崎信用金庫と協調して、環境に優れたドラム缶のリユース事業を行う 山本容器株式会社を金融面からサポート！

商工中金は、厳しい経営環境の中、業績の改善に取り組む中小企業の皆さまを、地域金融機関や他の関係機関等と連携しながら、積極的にサポートしています。

商工中金（船場支店）は、山本容器株式会社（本社：大阪府大阪市城東区、代表者：山本 修嗣氏）に対し、尼崎信用金庫と連携して、ドラム缶の仕入れなどに必要な資金1億2千万円を融資しました。なお、本件は、期間10年期限一括償還型の資本的劣後ローンを適用し、同社の財務体質強化にも寄与しています。

山本容器株式会社は、ドラム缶の販売や使用済みドラム缶のリユースを行う事業者です。鉄ドラム缶の洗浄処理に加え、洗浄不可能なドラム缶の焼却処理まで一貫して対応できることを強みにしています。

同社はリーマンショックやその後の経済危機の影響を受けて、厳しい経営を迫られました。高い再生処理技術が必要なケミカルドラム缶のリユース事業に注力するなどの企業努力により、経営の改善に取り組んできました。

商工中金は、同社の取組みが地場産業の振興や省資源化に寄与するものと判断し、同社の課題やニーズを共有するVレポート（※）を活用した事業性評価を実施し、資本的劣後ローンによるサポートを行いました。また、同レポートを尼崎信用金庫とも共有し、協調体制を強化しました。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の価値向上を、地域金融機関や関係機関と連携しサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。

【山本容器株式会社の概要】

| | | | |
|-----|----------------------|------|----------------|
| 所在地 | 大阪府大阪市城東区鳴野西5丁目19-29 | 資本金 | 6千1百万円 |
| 代表者 | 山本 修嗣 | 従業員数 | 60人（2019年4月現在） |
| 業種 | ドラム缶更生業 | 設立 | 1949年9月 |

（※）Vレポート（Value up レポート）：お客さまとの信頼関係を深め、課題やニーズを共有し、企業価値を高めるために作成する事業性評価のツール。